

第 59 回 日本労働衛生工学会
第 40 回 作業環境測定研究発表会

プログラム 2019
(確定版_19.11.05)

期 日：2019年11月13日(水)～15日(金)
会 場：ビッグパレットふくしま（福島県産業交流館）
福島県郡山市南二丁目 52 番地 TEL 024-947-8010
・ A 会 場＝コンベンションホール
・ B 会 場＝中会議室
・ 展示会場＝小会議室
・ ランcheonメーカープレゼンテーション＝プレゼンテーションルーム
交流集会会場：郡山ビューホテルアネックス（2019年11月14日(木)）
福島県郡山市中町 10-10 TEL 024-939-1111

第 59 回 日本労働衛生工学会 実行委員長

森 洋 秋田環境測定センター(株)

第 40 回 作業環境測定研究発表会 実行委員長

高橋 靖 (公社)日本作業環境測定協会 東北支部長
中央労働災害防止協会東北安全衛生サービスセンター

主 催：日本労働衛生工学会
<http://www.joha-org.jp/>
(公社)日本作業環境測定協会
<https://www.jawe.or.jp/>
後 援：厚生労働省
協 賛：(公社)日本産業衛生学会
(公社)日本空気清浄協会

実行委員会 委員

第 59 回 日本労働衛生工学会

実行委員長	森 洋	秋田環境測定センター(株)
実行委員	伊藤 昭好	産業医科大学 産業保健学部
	小野真理子	(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
	久保田裕仁	興研(株)
	小西 淑人	(株)エフアンドエーテクノロジー研究所
	齊藤 宏之	(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
	鷹屋 光俊	(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
	高山 正	高山産業衛生事務所
	田吹光司郎	(一財)西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部
	中村 憲司	(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
	宮内 博幸	産業医科大学 産業保健学部
	明星 敏彦	産業医科大学 産業生態科学研究所
	村田 克	早稲田大学理工学術院
	藪田 十司	北里大学 医療衛生学部
	山田 憲一	中央労働災害防止協会

第 40 回 作業環境測定研究発表会

実行委員長	高橋 靖	(公社)日本作業環境測定協会 東北支部長 中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター
実行委員	澁谷 紀宏	中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター
	土屋 裕之	(株)日本化学環境センター
	本間 直人	(株)テトラス
	黒田 初	(株)テトラス
	小野 亘	常磐開発(株)
	山田 勝	秋田環境測定センター(株)
	小山 正範	(公財)岩手県予防医学協会
	竹田 良成	エヌエス環境(株)
	小糸 康貴	JR 仙台病院

参加者へのご案内

1. 日本労働衛生工学会の参加費は、
会員（正会員・学生会員）5,000 円，非会員（学生を含む）12,000 円（いずれも抄録集代を含む）です。
2. 作業環境測定研究発表会の参加費は、
会員 5,000 円，非会員 12,000 円（いずれも抄録集代を含む）です。
3. 発表をされる演者は、事前振り込みまたは当日参加受付で参加費をお支払い後、プログラムに示されたセッション時間の 30 分前までに発表会場前の〔演者受付〕を必ず済ませてから、発表会場にお入りください。
4. 発表は P C ― プロジェクターで行われます。
一般演題の発表時間は 1 題 20 分（15 分発表，質疑応答 5 分），メーカープレゼンテーションは 15 分（質疑応答の時間はありません）です。

2019 年 8 月

日本労働衛生工学会
第 59 回 日本労働衛生工学会実行委員会
(公社)日本作業環境測定協会
第 40 回 作業環境測定研究発表会実行委員会

(凡例) このプログラム中の演題分類記号について
A……………A会場における発表
B……………B会場における発表
K……………日本労働衛生工学会
N……………日本作業環境測定協会；一般研究発表
N J……………日本作業環境測定協会；事例発表
M……………メーカープレゼンテーション
TM……………特設会場におけるランチョン
メーカープレゼンテーション

日 程 表

期日	予定時間	A 会 場 (1階「コンベンションホール」)	B 会 場 (3階「中会議室」)	展示 会場
11 月 13 日 (水)	9:00～	受 付 開 始 (1階)		関連機器の展示 (3階「小会議室」)
	10:00～11:00	ANJ-01・ANJ-02・AK-03	BK-01・BK-02・BK-03	
	11:00～12:00	AN-04・ANJ-05・ANJ-06	BNJ-04・BK-05・BK-06	
	12:00～13:00	(昼食・休憩)		
	(12:10～12:55)	ランチョンメーカープレゼンテーション TM-01・TM-02・TM-03 (4階「プレゼンテーションルーム」)		
	13:00～14:00	ANJ-07・ANJ-08・AN-09	BK-07・BK-08・BK-09	
	14:00～15:00	ANJ-10・ANJ-11・AK-12	日本労働衛生工学会 現場報告	
15:00～16:45	AM-04・AM-05・AM-06・AM-07・ AM-08・AM-09・AM-10	BM-11・BM-12・BM-13・BM-14・ BM-15・BM-16・BM-17		
11 月 14 日 (木)	9:00～10:00	ANJ-13・AN-14・AN-15	BK-10・BK-11・BK-12	関連機器の展示
	10:00～11:00	AN-16・AK-17・AK-18	日本労働衛生工学会 基礎講座	
	11:00～12:00	AK-19・AK-20・AN-21	BK-13・BK-14・BNJ-15	
	12:00～13:00	(昼食・休憩)		
	13:00～16:30	日本労働衛生工学会・ 作業環境測定研究発表会 共同シンポジウム	—	
	17:30～19:30	交流集会 (郡山ビューホテルアネックス)		
11 月 15 日 (金)	9:00～10:00	作業環境測定研究発表会 特別講演 (～9:30)	BK-16・BK-17・BK-18	関連機器の展示
	10:00～11:00	(9:40～) AN-22・ANJ-23・ANJ-24・ANJ-25	BK-19・BK-20・BK-21	
	11:00～12:00	AK-26・ANJ-27・ANJ-28	BK-22・BK-23・BK-24	
	12:00～13:00	(昼食・休憩)		
	13:00～14:00	AK-29・AK-30・AN-31	BK-25・BK-26・BK-27	
	14:00～15:00	ANJ-32・AN-33・ANJ-34	BK-28・BK-29・BK-30	
	15:00～15:40	ANJ-35・AN-36	BK-31 (～15:20)	

- (注) 1. 「—」と表記されている会場には、立ち入りできません。
 2. ランチョンメーカープレゼンテーションでは、軽食(無料)をご用意しておりますので、ぜひご来場ください。13日9:10より、チケットを作業環境測定研究発表会受付にて配布いたします(先着順)。

演題一覧

11月13日(水)

予定時間	A 会 場		B 会 場	
10:00～11:00	リスクアセスメント	ANJ-01 化学物質のリスクアセスメント＋リスクマネジメントに活用可能なガス検知器の活用提案 ○岩井義治 ANJ-02 サンプル現場のリスクアセスメント ○野島博文 AK-03 モデル環境におけるばく露推計モデルによるリスクアセスメントの有効性に関する検討 ○牛澤浩一	粉じん	BK-01 カーボンブラック袋詰め作業における取扱い製品中多環芳香族炭化水素(PAHs)含有率と気中濃度について ○東久保一朗 BK-02 カーボンブラック製造現場での粒子の飛散状況について ○小野真理子 BK-03 カーボンブラック作業環境での作業者 PM _{0.1} 濃度 ○古内正美
11:00～12:00		AN-04 CREATE-SIMPLE を含むリスクアセスメント評価の考察 ○松田達郎 ANJ-05 有機溶剤作業場における使用溶剤以外の影響と評価結果 ○荻輪勝隆 ANJ-06 有機溶剤取り扱い作業場における化学物質のリスク管理について ○北村 翔		BNJ-04 水処理に伴う粉じん測定事例 ○鈴木 健 BK-05 溶接現場で発生するヒュームの有害性評価のための金属成分分析について ○高野萌実 BK-06 デジタル粉じん計との比較による小型センサーの粉じん濃度測定性能評価 ○中村憲司
(12:10～12:55)	M P	ランチョンメーカープレゼンテーション (4階「プレゼンテーションルーム」) TM-01 ○(株)ガステック TM-02 ○(株)アイデック TM-03 ○柴田科学(株)		
13:00～14:00	その他	ANJ-07 塗料調合作業場における作業環境改善事例 ○渡邊慎一 ANJ-08 有機溶剤及び特別有機溶剤取り扱い事業場における局所排気装置等の設置状況と設置事例について ○市後崎隆則 AN-09 騒音の周波数分析に基づく反射音低減効果の予測手法 ○東 正樹	保護具	BK-07 無機ガス用吸収缶の破過時間におけるガス分析方法の影響 ○北村龍一 BK-08 呼吸保護具吸収缶を模した活性炭層における有機ガス破過時間推算モデルの検討 ○安彦泰進 BK-09 呼吸用保護具のフィットテストにおけるプロトコルの検討について ○谷島咲子
14:00～15:00	特定化学物質 その他	ANJ-10 ホルムアルデヒド取扱作業場における改善事例 ○黒田 初 ANJ-11 医療機関におけるホルムアルデヒド溶液取扱作業場の現状について ○松本茜子 AK-12 電子式 WBGT 測定器における自然湿球温度の推定手法の検討 ○齊藤宏之	現場報告	日本労働衛生工学会 現場報告 アクリル酸系水溶性ポリマー取扱事業場の災害調査報告 ○小野真理子
15:00～16:45	メーカープレゼンテーション	AM-04 ○理研計器(株) AM-05 ○(株)日本ハイソフト AM-06 ○(株)ニコインステック AM-07 ○スリーエム ジャパン(株) AM-08 ○昭和電機(株) AM-09 ○秋田環境測定センター(株) AM-10 ○光明理化学工業(株)	メーカープレゼンテーション	BM-11 ○ラボテック(株) BM-12 ○日本カノマックス(株) BM-13 ○トランステック(株) BM-14 ○新コスモス電機(株) BM-15 ○(株)島津製作所 BM-16 ○(株)重松製作所 BM-17 ○(株)エイビス

11月14日(木)

予定時間	A 会 場	B 会 場
9:00~10:00	<p>ANJ-13 鉛の作業環境測定方法の検討 ○石橋裕章</p> <p>AN-14 六価クロム含有ミストの簡易検知法の検討 ○土屋裕之</p> <p>AN-15 三酸化ニアンチモン分析方法の検討 ○杉山佳代</p>	<p>BK-10 SEMによる気中粒子観察のための前処理及び分析条件に関する検討 ○山田 丸</p> <p>BK-11 HPLC を用いたカーボンブラック粉塵の微量定量法の開発 ○大西 誠</p> <p>BK-12 蛍光 X 線分析用の点滴用濾紙を用いた粉末 X 線回折測定を試み ○鷹屋光俊</p>
10:00~11:00	<p>AN-16 電子材料用樹脂中の三酸化ニアンチモン分析条件の検討 ○田中真理子</p> <p>AK-17 マンガンの経皮ばく露評価のための模擬汗への溶解実験 ○韓 書平</p>	<p>日本労働衛生工学会 基礎講座 作業環境評価法と個人曝露評価法の理論的基礎 ○熊谷信二</p>
11:00~12:00	<p>AK-18 真空紫外線によるホルムアルデヒド分解と作業環境改善 ○内藤敬祐</p> <p>AK-19 Spectrophotometer を用いた光作業環境計測に関する研究 ○梶原有紀</p> <p>AK-20 産業衛生技術専門職に求められるコンピテンシーの明確化研究 ○本山賀偉</p> <p>AN-21 経験不足測定士による測定現場の状況判断の誤りについて ○猿田 保</p>	<p>BK-13 受動喫煙を防止するための捕集材の検討 ○真如一彬</p> <p>BK-14 シート状サンプラーを用いた化学防護衣の防護効果について ○刀根貫寛</p> <p>BNJ-15 VOC モニターを活用した簡易的な防毒マスク吸収缶交換時期の推定方法について ○宮田昌浩</p>
13:00~16:30	<p>工学会・研究発表会 共同シンポ</p> <p>第1部 呼吸用保護具の現状と今後の展望 ・司 会：保利 一</p> <p>1. 労働現場で使用される呼吸用保護具に係る法規制 ○米倉隆弘</p> <p>2. 呼吸用保護具の適切な使用方法 ○篠宮真樹</p> <p>3. 呼吸用保護具に係る国際動向 ○松村芳美</p> <p>4. 工学的対策と呼吸用保護具使用の考え方 ○岩崎 毅</p> <p>第2部 個人サンプラーを用いる測定をめぐって ・司 会：鷹屋光俊</p> <p>○パネリスト：安井省侍郎, 保利 一, 齋藤 誠, 奥田篤史, 宮田昌浩</p>	

11月15日(金)

予定時間	A 会 場		B 会 場	
9:00～10:00	特別講演	<p>作業環境測定研究発表会 特別講演 化学物質管理, 作業環境測定を巡る労働衛生行政の動向 ○安井省侍郎</p>	改善技術	<p>BK-16 外付け式スロット型フードの開口面周りの風速分布測定 ○伊藤大輝</p> <p>BK-17 側方吸引型外付け式スロット型フードの必要排風量の計算式の開発 ○田 博源</p> <p>BK-18 エキシマランプを用いた新たな発散防止抑制装置の開発 ○保利 一</p>
10:00～11:00	化学物質	<p>AN-22 院内における残留微量抗がん剤シクロホスファミドの除菌剤を用いた低減効果の検証 ○中島勇一</p> <p>ANJ-23 サンプルング業務の工夫事例(テフロンチューブを活用した, 三脚を立てない測定事例など) ○松本 巖</p> <p>ANJ-24 分析施設での土壌試料前処理作業中の放射性セシウム作業環境測定事例 ○遠藤允泰</p> <p>ANJ-25 ヒドラジンの作業環境測定事例 ○大清水重俊</p>	個人サンプラー・個人ばく露	<p>BK-19 作業環境測定における個人サンプラー装着 B 測定の活用について ○荒木直人</p> <p>BK-20 労働衛生管理のためのビデオばく露モニタリングの活用事例(第3報) ○安田知恵</p> <p>BK-21 工場における個人ばく露測定の運用事例報告 ○黒金泰宗</p>
11:00～12:00		<p>AK-26 TLV-C に対応したオルト-フタルアルデヒドの作業環境測定手法について ○湯浅映里</p> <p>ANJ-27 4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法(PCP 吸光光度法)による作業環境中の塩素濃度測定方法の検討 ○佐藤秀則</p> <p>ANJ-28 LC/MS/MS を用いての気中アクリルアミドの測定分析事例について ○正岡智弥</p>		<p>BK-22 粉じん作業場での「場」と「ばく露」の粒径分布について ○黒木孝一</p> <p>BK-23 個人ばく露測定を用いた作業環境中の鉛濃度と血中鉛濃度との関係についての検討 ○小野 晃</p> <p>BK-24 O 市の職場における個人サンプラー測定と作業環境測定で得られた濃度の比較 ○福富ひより</p>
13:00～14:00		<p>AK-29 作業環境中 3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタンの新規測定法の開発 ○石井健太</p> <p>AK-30 アクロレインの測定・分析手法の検討 ○福島靖弘</p> <p>AN-31 作業環境中チオリン酸 O,O'-ジメチル-O-(3-メチル-4-ニトロフェニル)の測定・分析手法の検討 ○荒井久美子</p>		有機溶剤
14:00～15:20	個人サンプラー・個人ばく露	<p>ANJ-32 個人サンプラー測定を選択したい作業場を考える ○相澤和幸</p> <p>AN-33 様々な有機溶剤作業場における AB 測定と個人サンプラー測定との比較 ○大場恵史</p> <p>ANJ-34 作業環境測定と個人サンプラー測定との比較 ○須永晃央</p> <p>ANJ-35 吹付け塗装作業場における作業環境測定(場の測定)と個人サンプラーによる測定の比較について ○本間直人</p>	分析法	<p>BK-29 硫酸含浸フィルターによる捕集を想定した有機溶媒を用いない条件下でのキャピラリー電気泳動による芳香族アミンの分析法の検討 ○井上直子</p> <p>BK-30 硫酸含浸ガラスファイバーフィルターを用いた環境因子によるアミン類の回収率への影響に関する報告 ○中川 脩</p> <p>BK-31 金属加工時に発生する切削油剤ミスト濃度測定法における重量分析法の検討 ○佐藤優衣</p>
15:20～15:40	化学物質	<p>AN-36 1-アリルオキシ-2,3-エポキシプロパンの測定手法の開発 ○中島賢邦</p>		

会場案内図



発表・展示会場：ビッグパレットふくしま（福島県産業交流館）
 （11月13～15日）郡山市南二丁目 52番地 TEL 024-947-8010
 「JR郡山駅」西口よりバス「1番乗り場」から乗車、「ビッグパレット」下車※
 ※次ページにバス時刻表を掲載しております。



交流集会会場：郡山ビューホテルアネックス
 （11月14日）郡山市中町 10-10 TEL 024-939-1111
 「JR郡山駅」より徒歩5分（「中央大町」バス停前）

バス時刻表（「郡山駅前」発着）

◎11月13日(水) 「ビッグパレット」行き

行先	出発時刻	到着時刻
長久保経由南タウン	8:10	8:22
安積団地	8:30	8:42
(福島交通)	8:45	9:00
長久保経由南タウン	8:55	9:07
(福島交通)	9:15	9:30
安積二丁目経由向陽台団地	9:30	9:42
(福島交通)	9:40	9:55
野田・館ヶ岡	10:00	10:12
(福島交通)	10:15	10:30
安積団地	10:30	10:42
安積二丁目経由向陽台団地	11:00	11:12
長久保経由南タウン	11:40	11:52
安積二丁目経由向陽台団地	12:15	12:27
(福島交通)	12:30	12:45
長久保経由南タウン	12:50	13:02
(福島交通)	13:00	13:15
安積二丁目経由向陽台団地	13:25	13:37
野田・館ヶ岡	13:55	14:07
長久保経由南タウン	14:30	14:42
安積団地	15:00	15:12

◎11月14日(木) 「ビッグパレット」行き

行先	出発時刻	到着時刻
長久保経由南タウン	8:10	8:22
(福島交通)	8:20	8:35
安積団地	8:30	8:42
(福島交通)	8:45	9:00
長久保経由南タウン	8:55	9:07
(福島交通)	9:15	9:30
安積二丁目経由向陽台団地	9:30	9:42
(福島交通)	9:40	9:55
野田・館ヶ岡	10:00	10:12
安積団地	10:30	10:42
安積二丁目経由向陽台団地	11:00	11:12
長久保経由南タウン	11:40	11:52
安積二丁目経由向陽台団地	12:15	12:27
(福島交通)	12:30	12:45
長久保経由南タウン	12:50	13:02
(福島交通)	13:00	13:15
安積二丁目経由向陽台団地	13:25	13:37
野田・館ヶ岡	13:55	14:07
長久保経由南タウン	14:30	14:42
安積団地	15:00	15:12

◎11月15日(金) 「ビッグパレット」行き

行先	出発時刻	到着時刻
長久保経由南タウン	8:10	8:22
(福島交通)	8:20	8:35
安積団地	8:30	8:42
(福島交通)	8:45	9:00
長久保経由南タウン	8:55	9:07
(福島交通)	9:15	9:30
安積二丁目経由向陽台団地	9:30	9:42
(福島交通)	9:40	9:55
野田・館ヶ岡	10:00	10:12
安積団地	10:30	10:42
安積二丁目経由向陽台団地	11:00	11:12
長久保経由南タウン	11:40	11:52
安積二丁目経由向陽台団地	12:15	12:27
(福島交通)	12:30	12:45
長久保経由南タウン	12:50	13:02
安積二丁目経由向陽台団地	13:25	13:37
野田・館ヶ岡	13:55	14:07
長久保経由南タウン	14:30	14:42
安積団地	15:00	15:12

◎復路「郡山駅前」行き

行先	出発時刻	到着時刻
郡山駅前	11:53	12:14
郡山駅前	12:21	12:43
郡山駅前	13:08	13:29
郡山駅前	13:31	13:53
郡山駅前	14:18	14:39
郡山駅前	15:00	15:17
郡山駅前	15:11	15:33
郡山駅前	15:36	15:52
郡山駅前	16:05	16:25
郡山駅前	16:23	16:44
郡山駅前	16:41	17:03
(福島交通)※	16:45	17:00
(福島交通)※	16:50	17:05
(福島交通)※	16:55	17:10
郡山駅前	17:06	17:22
郡山駅前	17:35	17:55
郡山駅前	18:01	18:17
郡山駅前	18:03	18:24
郡山駅前	18:18	18:43

※1. 料金は一律 310 円 です。降車時にお支払いください。

2. 行先で「福島交通」となっているのは、会期中の臨時バス（増便）です。

臨時バスは、途中のバス停に停車せず会場の「ビッグパレット」に到着しますので、ぜひご利用ください。

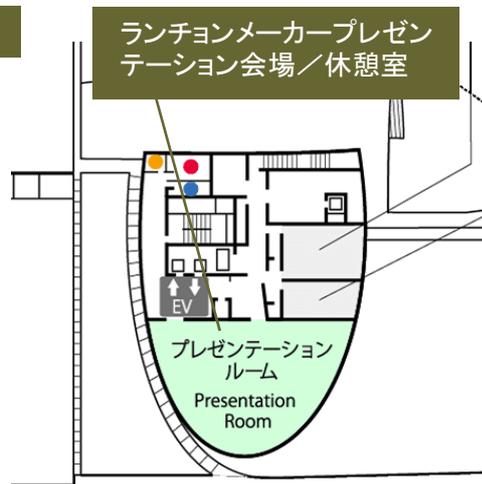
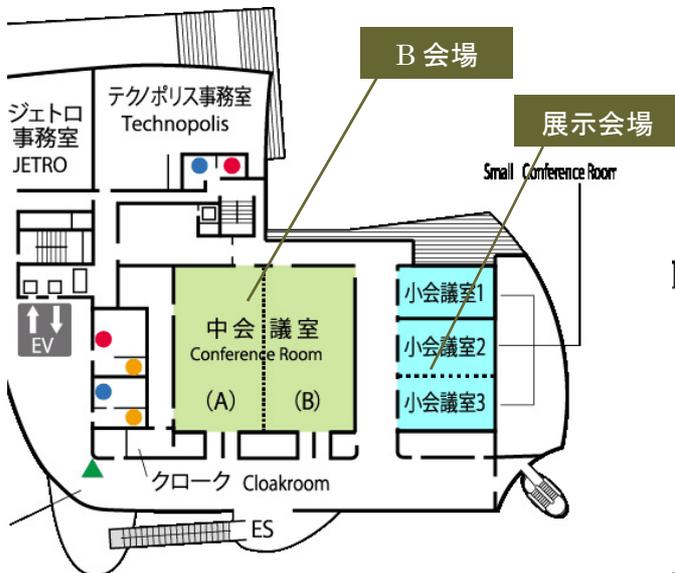
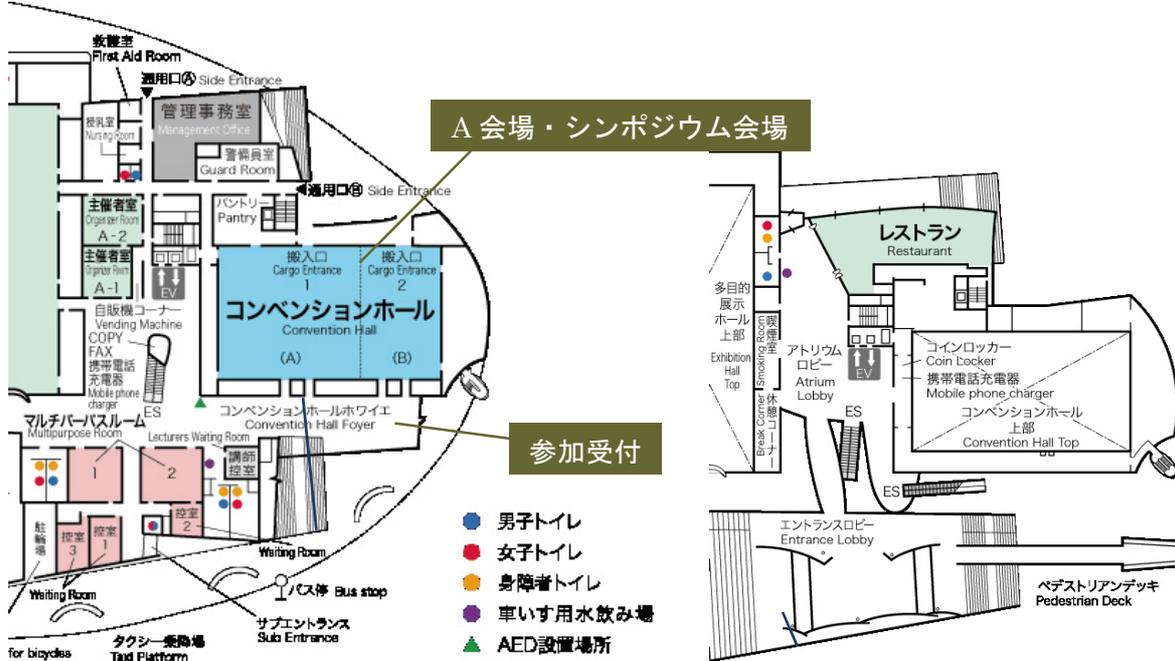
3. 復路の※印は、交流集会のための11月14日のみの臨時バス（増便）です。

交流集会会場へは、「中央大町」バス停で下車してください。

臨時バスの停車は、「中央大町」および終点「郡山駅前」のみですので、ぜひご利用ください。

会場（ビッグパレットふくしま）内略図

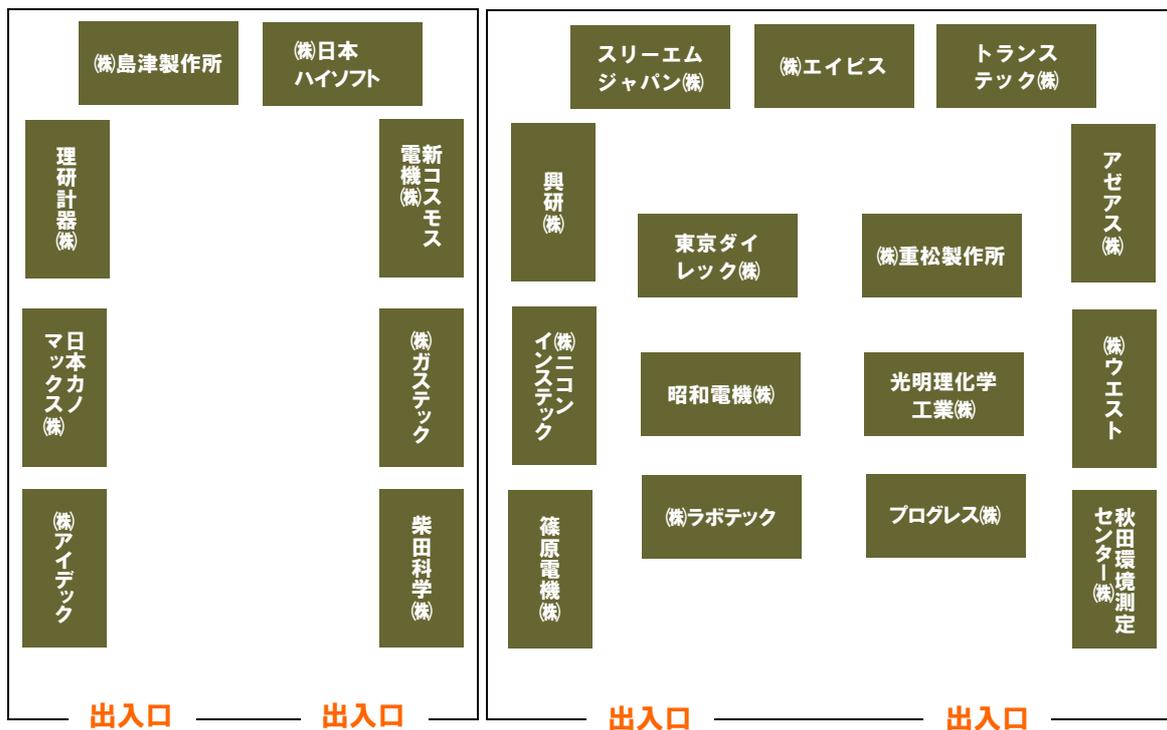
- ◎参加受付：1階
- ◎A会場・共同シンポジウム会場：1階「コンベンションホール」
- ◎B会場：3階「中会議室」
- ◎展示会場：3階「小会議室」
- ◎ランチョンメーカープレゼンテーション会場・休憩室：4階「プレゼンテーションルーム」
- ◎交流集会：郡山ビューホテルアネックス 4階「花勝見の間」



展示会場レイアウト略図

◎展示会場 A : 3階「小会議室 1」

◎展示会場 B : 3階「小会議室 2&3」



会場区分

期日	1階	A 会場	B 会場	展示会場	1階*	1階*
		1階「コンベンションホール」	3階「中会議室」	3階「小会議室」	1階*	1階*
11月13日(水)	参加受付	演者・座長受付(会場前) ○一般発表&メーカー プレゼンテーション	演者・座長受付(会場前) ○一般発表&メーカー プレゼンテーション ○工学会 現場報告	○展示 (9:30~17:30)	作業環境測定研究発表会 事務局	日本労働衛生工学会 事務局
		※○ランチョンメーカープレゼンテーション(12:10~12:55) は、4階「プレゼンテーションルーム」で開催				
		演者・座長受付(会場前) ○一般発表	演者・座長受付(会場前) ○一般発表 ○工学会 基礎講座 ○工学会 総会	○展示 (9:00~16:40)		
11月14日(木)		○工学会・研究発表会 共同シンポジウム				
		交流集会：郡山ビューホテルアネックス				
11月15日(金)		演者・座長受付(会場前) ○一般発表 ○研究発表会 特別講演	演者・座長受付(会場前) ○一般発表	○展示 (9:00~13:00)	控室	控室

*日本労働衛生工学会事務局控室=1階「マルチパーパスルーム1」

作業環境測定研究発表会事務局控室=1階「マルチパーパスルーム2」

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
10:00～10:20	ANJ	01	化学物質のリスクアセスメント+リスクマネジメントに活用可能なガス検知器の活用提案 ○岩井義治, 寺内靖裕 理研計器(株)	本間直人 ^{※1}
10:20～10:40	ANJ (兵庫支部 推薦演題)	02	サンプリング現場のリスクアセスメント ○野島博文 株MC エバテック 尼崎分析センター	
10:40～11:00	AK	03	モデル環境におけるばく露推計モデルによるリスクアセスメントの有効性に関する検討 ○牛澤浩一 ¹⁾ , 山田憲一 ²⁾ ¹⁾ (国研)理化学研究所, ²⁾ 中央労働災害防止協会	
11:00～11:20	AN (北関東支部 推薦演題)	04	CREATE-SIMPLE を含むリスクアセスメント評価の考察 ○松田達郎 株群馬分析センター	小山正範 ^{※2}
11:20～11:40	ANJ	05	有機溶剤作業場における使用溶剤以外の影響と評価結果 ○蓑輪勝隆, 木水佳芳里, 辻本俊大, 松田勝明, 吉川浩史 福井県環境保全協業組合	
11:40～12:00	ANJ (九州支部 推薦演題)	06	有機溶剤取り扱い作業場における化学物質のリスク管理について ○北村 翔, 長田良明, 岡 光一, 田吹光司郎 (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター大分事業部	
12:00～13:00	昼食・休憩			
ランチオンメーカープレゼンテーション (4階「プレゼンテーションルーム」)				
12:10～12:25	TM	01	作業環境測定に活用できる製品のご紹介—硫酸含浸ガラスファイバーフィルター, 防爆型ガス採取器, その他— ○高橋亮太 株ガステック	角元利彦 ^{※3}
12:25～12:40	TM	02	chek-mate 流量校正器 PERMEA-TEC™ 溶剤用センサー ○田中進太郎 株アイデック	
12:40～12:55	TM	03	ローボリウムポンプ・個人暴露用デジタル粉じん計紹介 ○小島謙太郎 柴田科学(株)	

※1. (株)テトラス

2. (公財)岩手県予防医学協会

3. (公社)日本作業環境測定協会

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
10:00～10:20	BK	01	カーボンブラック袋詰め作業における取扱い製品中多環芳香族炭化水素 (PAHs) 含有率と気中濃度について ○東久保一朗 ¹⁾ , 大西 誠 ²⁾ , 古内正美 ³⁾ , 小野真理子 ⁴⁾ , 畑 光彦 ³⁾ , 金井孝陽 ⁵⁾ , 川本俊弘 ¹⁾ , 清水英佑 ^{1, 6)} ¹⁾ 中央労働災害防止協会, ²⁾ (独)労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター, ³⁾ 金沢大学, ⁴⁾ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所, ⁵⁾ カーボンブラック協会, ⁶⁾ (公財)産業医学振興財団	藪田十司 ^{※4}
10:20～10:40	BK	02	カーボンブラック製造現場での粒子の飛散状況について ○小野真理子 ¹⁾ , 山田 丸 ¹⁾ , 東久保一朗 ²⁾ ¹⁾ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所, ²⁾ 中央労働災害防止協会	
10:40～11:00	BK	03	カーボンブラック作業環境での作業者 PM_{0.1} 濃度 ○古内正美 ¹⁾ , 畑 光彦 ¹⁾ , 東久保一郎 ²⁾ ¹⁾ 金沢大学, ²⁾ 中央労働災害防止協会	
11:00～11:20	BNJ	04	水処理に伴う粉じん測定事例 ○鈴木 健 秋田環境測定センター(株)	小西淑人 ^{※5}
11:20～11:40	BK	05	溶接現場で発生するヒュームの有害性評価のための金属成分分析について ○高野萌実 ¹⁾ , 酒井なつ美 ¹⁾ , 村田 克 ²⁾ ¹⁾ 早稲田大学大学院創造理工学研究科, ²⁾ 早稲田大学理工学術院	
11:40～12:00	BK	06	デジタル粉じん計との比較による小型センサーの粉じん濃度測定性能評価 ○中村憲司, 大塚輝人 (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	
12:00～13:00			昼食・休憩	

※4. 北里大学

5. (株)エフアンドエーテクノロジー研究所

時間	内 容			
13:00～13:20	ANJ	07	塗料調合作業場における作業環境改善事例 ○渡邊慎一 秋田環境測定センター(株)	宮田昌浩※6
13:20～13:40	ANJ	08	有機溶剤及び特別有機溶剤取り扱い事業場における局所排気装置等の設置状況と設置事例について ○市後崎隆則 ¹⁾ 、小野 司 ¹⁾ 、菊本和樹 ¹⁾ 、田口信康 ¹⁾ 、田吹光司郎 ^{1, 2)} ¹⁾ (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター北九州事業部、 ²⁾ (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター大分事業部	
13:40～14:00	AN (九州 支部 推薦)	09 演題	騒音の周波数分析に基づく反射音低減効果の予測手法 ○東 正樹、鎮守雅一 (株)鹿児島環境測定分析センター	
14:00～14:20	ANJ	10	ホルムアルデヒド取扱作業場における改善事例 ○黒田 初、本間直人 (株)テトラス	東久保一朗※7
14:20～14:40	ANJ	11	医療機関におけるホルムアルデヒド溶液取扱作業場の現状について ○松本茜子 ¹⁾ 、平田理絵 ¹⁾ 、谷口満美 ¹⁾ 、室 優子 ¹⁾ 、田口信康 ¹⁾ 、田吹光司郎 ²⁾ ¹⁾ (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター北九州事業部、 ²⁾ (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター大分事業部	
14:40～15:00	AK	12	電子式 WBGT 測定器における自然湿球温度の推定手法の検討 ○齊藤宏之 ¹⁾ 、澤田晋一 ²⁾ 、岩城哲男 ³⁾ 、加納喜代継 ⁴⁾ 、望月計 ⁵⁾ 、山谷千秋 ⁵⁾ ¹⁾ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所、 ²⁾ 東京福祉大学、 ³⁾ 鶴賀電機(株)、 ⁴⁾ 京都電子工業(株)、 ⁵⁾ タニタ(株)	
15:00～15:15	AM	04	見えない危険を、見える安心に。ガス検知器・警報器のご提案—安全はみんなで守る— ○寺内靖裕、鈴木圭祐 理研計器(株)	澁谷紀宏※8
15:15～15:30	AM	05	化学物質のリスク対策ソフト ○福田大典 (株)日本ハイソフト	
15:30～15:45	AM	06	光顕—電顕関連法(アスベスト CLEM 法)によるアスベスト同定への応用 ○橋本雄一 (株)ニコンインステック	
15:45～16:00	AM	07	3M パッシブサンプラーの紹介 ○傳田郁夫 スリーエム ジャパン(株)	

※6. 東京理科大学 環境安全センター

7. 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター

8. 中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
13:00～13:20	BK	07	無機ガス用吸収缶の破過時間におけるガス分析方法の影響 ○北村龍一, 松下周平, 湯浅久史, 木村一志 興研(株)	森 洋 ^{※9}
13:20～13:40	BK	08	呼吸保護具吸収缶を模した活性炭層における有機ガス破過時間推算モデルの検討 ○安彦泰進 ¹⁾ , 古瀬三也 ²⁾ , 高野継夫 ³⁾ ¹⁾ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 作業環境研究グループ, ²⁾ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 研究推進・国際センター, ³⁾ 元・(独)産業医学総合研究所 人間工学特性研究部	
13:40～14:00	BK	09	呼吸用保護具のフィットテストにおけるプロトコルの検討について ○谷島咲子 ¹⁾ , 後藤文彰 ²⁾ , 村田 克 ³⁾ ¹⁾ 早稲田大学大学院地球・環境資源理工, ²⁾ 早稲田大学環境資源工学科, ³⁾ 早稲田大学理工学術院	
時間	内 容			
14:00～15:00	<p style="text-align: center;">【日本労働衛生工学会 現場報告】</p> <p style="text-align: center;">アクリル酸系水溶性ポリマー取扱い事業場の災害調査報告</p> <p>○小野真理子 ((独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所) ・司 会 : 田吹光司郎 ((一財)西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部)</p>			
15:00～15:15	BM	11	作業環境測定(有機溶剤)の省力化について—自動化装置の導入メリット— ○元木 宏 ラボテック(株)	松本 巖 ^{※10}
15:15～15:30	BM	12	サンプリングポンプ用アクセサリのご紹介 ○今岡明斉 日本カノマックス(株)	
15:30～15:45	BM	13	定量的フィットテストのご紹介 ○福島颯太 トランステック(株)	
15:45～16:00	BM	14	作業場における VOC リアルタイムモニタの有用性—混合有機溶剤測定時の各成分濃度の推定— ○吉栄康城 新コスモス電機(株)	

※9. 秋田環境測定センター(株)

10. (一財)全日本労働福祉協会

時間	内 容			
16:00～16:15	AM	08	光を用いた発散防止抑制措置について ○青木規剛, 松下鉄平 昭和電機(株)	山田 勝 ^{※11}
16:15～16:30	AM	09	作業環境測定報告書作成システム「環境 Office」の紹介 ○原子 正 秋田環境測定センター(株)	
16:30～16:45	AM	10	作業環境測定等に使用できる製品の紹介 ○本間弘明 光明理化学工業(株)	

※11. 秋田環境測定センター(株)

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
16:00～16:15	BM	15	作業環境中 2-(ジエチルアミノ)エタノールの測定・分析手法に関する検討 ○近藤友明 (株)島津製作所	小糸康貴 ^{※12}
16:15～16:30	BM	16	有機ガス用電動ファン付き呼吸用保護具 G-PAPR について ○今川輝男 (株)重松製作所	
16:30～16:45	BM	17	環境検査システムのご紹介 ○白木克茂 (株)エイビス	

※12. JR仙台病院

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
9:00～9:20	ANJ (京滋 推薦)	13 支部 演題	鉛の作業環境測定方法の検討 ○石橋裕章, 山崎 敦 (株)ジーエス環境科学研究所	東 正樹 ^{※13}
9:20～9:40	AN	14	六価クロム含有ミストの簡易検知法の検討 ○土屋裕之 (株)日本化学環境センター	
9:40～10:00	AN (東北 推薦)	15 支部 演題	三酸化ニアンチモン分析方法の検討 ○杉山佳代, 水石浩二 (株)大東環境科学	
10:00～10:20	AN	16	電子材料用樹脂中の三酸化ニアンチモン分析条件の検討 ○田中真理子, 城山 康, 東 久博, 國谷幸弘, 福田昌宏 パナソニック健康保険組合 産業衛生科学センター	小野 亘 ^{※14}
10:20～10:40	AK	17	マンガンの経皮ばく露評価のための模擬汗への溶解実験 ○韓 書平, 鷹屋光俊 (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 作業環境 研究グループ	
10:40～11:00	AK	18	真空紫外線によるホルムアルデヒド分解と作業環境改善 ○内藤敬祐 ¹⁾ , 後藤一浩 ¹⁾ , 中家隆博 ²⁾ , 安田知恵 ²⁾ , 清原一 益 ³⁾ , 吉田晃至 ³⁾ , 石田尾 徹 ⁴⁾ , 保利 一 ⁴⁾ ¹⁾ ウシオ電機(株), ²⁾ 関西環境科学(株), ³⁾ 昭和電機(株), ⁴⁾ 産業医科 大学	
11:00～11:20	AK	19	Spectrophotometer を用いた光作業環境計測に関する研究 ○梶原有紀 ¹⁾ , 荒木直人 ¹⁾ , 刀根貫寛 ¹⁾ , 宮内博幸 ²⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部, ²⁾ 産業医科大学 作業環境計測制 御学講座	大場恵史 ^{※15}
11:20～11:40	AK	20	産業衛生技術専門職に求められるコンピテンシーの明確化研究 ○本山賀偉, 福富ひより, 原 邦夫 産業医科大学産業保健学部	
11:40～12:00	AN	21	経験不足測定士による測定現場の状況判断の誤りについて ○猿田 保 秋田環境測定センター(株)	

※13. (株)鹿児島環境分析センター

14. 常磐開発(株)

15. (株)東海分析化学研究所

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
9:00～ 9:20	BK	10	SEM による気中粒子観察のための前処理及び分析条件に関する検討 ○山田 丸, 篠原也寸志, 小野真理子, 鷹屋光俊 (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	宮内博幸 ^{※16}
9:20～ 9:40	BK	11	HPLC を用いたカーボンブラック粉塵の微量定量法の開発 ○大西 誠 ¹⁾ , 東久保一朗 ²⁾ , 後藤裕子 ¹⁾ , 川本俊弘 ²⁾ , 菅野純 ¹⁾ ¹⁾ (独)労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター, ²⁾ 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター	
9:40～10:00	BK	12	蛍光 X 線分析用の点滴用濾紙を用いた粉末 X 線回折測定を試み ○鷹屋光俊, 小林健一, 山田 丸, 久保田久代 (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	
時間	内 容			
10:00～11:00	<p style="text-align: center;">【日本労働衛生工学会 基礎講座】</p> <p style="text-align: center;">作業環境評価法と個人曝露評価法の理論的基礎</p> <p style="text-align: center;">○熊谷信二 (元・産業医科大学) ・司 会：藪田十司 (北里大学 医療衛生学部)</p>			
時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
11:00～11:20	BK	13	受動喫煙を防止するための捕集材の検討 ○真如一彬 ¹⁾ , 石田尾 徹 ²⁾ , 山本 忍 ²⁾ , 樋上光雄 ²⁾ , 保利一 ²⁾ , 野口 真 ³⁾ , 山田比路史 ³⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部 環境マネジメント学科, ²⁾ 産業医科大学 作業環境計測制御学, ³⁾ ㈱重松製作所	中村憲司 ^{※17}
11:20～11:40	BK	14	シート状サンプラーを用いた化学防護衣の防護効果について ○刀根貫寛 ¹⁾ , 荒木直人 ¹⁾ , 梶原有紀 ¹⁾ , 宮内博幸 ²⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部, ²⁾ 産業医科大学 作業環境計測制御学講座	
11:40～12:00	BNJ	15	VOC モニターを活用した簡易的な防毒マスク吸収缶交換時期の推定方法について ○宮田昌浩 東京理科大学 環境安全センター	

※16. 産業医科大学

17. (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

時間	内 容
12:00～13:00	昼食・休憩
【第59回日本労働衛生工学会・第40回作業環境測定研究発表会 共同シンポジウム】	
13:00～14:45	第1部 呼吸用保護具の現状と今後の展望 ・司 会：保利 一（産業医科大学産業保健学部） 1. 労働現場で使用される呼吸用保護具に係る法規制 ○米倉隆弘（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課環境改善室） 2. 呼吸用保護具の適切な使用方法 ○篠宮真樹（興研㈱） 3. 呼吸用保護具に係る国際動向 ○松村芳美（(公社)産業安全技術協会） 4. 工学的対策と呼吸用保護具使用の考え方 ○岩崎 毅（興研㈱労働衛生コンサルタント事務所）
15:00～16:30	第2部 個人サンプラーを用いる測定をめぐって ・司 会：鷹屋光俊（(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所） ○パネリスト：安井省侍郎（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課環境改善室） 保利 一（産業医科大学産業保健学部） 齋藤 誠（㈱テトラス） 奥田篤史（㈱富士清空工業所） 宮田昌浩（東京理科大学 環境安全センター）
17:30～19:30	交流集会（郡山ビューホテルアネックス 4階「花勝見の間」）

時間	内 容
12:00～12:30	日本労働衛生工学会 総会
12:30～13:00	昼食・休憩
13:00～16:30	
17:30～19:30	交流集会 (郡山ビューホテルアネックス 4階「花勝見の間」)

時間	内 容		
9:00～ 9:30	<p align="center">【作業環境測定研究発表会 特別講演】</p> <p align="center">化学物質管理, 作業環境測定を巡る労働衛生行政の動向</p> <p align="center">○安井省侍郎(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課環境改善室) ・司 会: 角元利彦((公社)日本作業環境測定協会)</p>		
9:30～ 9:40	休憩		
時間	分類	番号	座長 ^{※所属}
標題・演者・所属			
9:40～10:00	AN	22	相澤和幸 ^{※18}
院内における残留微量抗がん剤シクロホスファミドの除菌剤を用いた低減効果の検証 ○中島勇一 日本空調サービス(株)			
10:00～10:20	ANJ (京葉 支部 推薦 演題)	23	
サンプリング業務の工夫事例(テフロンチューブを活用した, 三脚を立てない測定事例など) ○松本 巖, 柳川 稔 (一財)全日本労働福祉協会			
10:20～10:40	ANJ	24	
分析施設での土壌試料前処理作業中の放射性セシウム作業環境測定事例 ○遠藤允泰, 田邊真一 (株)クレハ分析センター			
10:40～11:00	ANJ (東北 支部 推薦 演題)	25	荒井久美子 ^{※19}
ヒドラジンの作業環境測定事例 ○大清水重俊 日鉄環境(株) 釜石センター			
11:00～11:20	AK	26	
TLV-C に対応したオルト-フタルアルデヒドの作業環境測定手法について ○湯浅映里 ¹⁾ , 山本 忍 ^{2, 3)} , 八谷百合子 ⁴⁾ , 石田尾 徹 ²⁾ , 寺内靖裕 ⁵⁾ , 三原充久 ⁶⁾ , 竹内靖人 ⁷⁾ , 大隈裕明 ⁸⁾ , 市場正良 ³⁾ , 保利 一 ²⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部 環境マネジメント学科, ²⁾ 産業医科大学 作業環境計測制御学講座, ³⁾ 佐賀大学医学部社会医学講座環境医学分野, ⁴⁾ 産業医科大学 産業・地域看護学講座, ⁵⁾ 理研計器(株), ⁶⁾ (株)日本ハイソフト, ⁷⁾ 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, ⁸⁾ 光明理化学工業(株)			
11:20～11:40	ANJ (北信越 支部 推薦 演題)	27	
4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法(PCP 吸光光度法)による作業環境中の塩素濃度測定方法の検討 ○佐藤秀則, 中山俊樹 (一社)長野県労働基準協会連合会			
11:40～12:00	ANJ	28	
LC/MS/MS を用いての気中アクリルアミドの測定分析事例について ○正岡智弥, 川野智晃, 岡 光一, 田吹光司郎 (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター大分事業部			

※18. (公財)北海道労働保健管理協会

19. 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
9:00～ 9:20	BK	16	外付け式スロット型フードの開口面周りの風速分布測定 ○伊藤大輝 ¹⁾ 、田 博源 ¹⁾ 、久保田祐仁 ²⁾ 、村田 克 ³⁾ ¹⁾ 早稲田大学大学院創造理工学研究科、 ²⁾ 興研(株)、 ³⁾ 早稲田大学理工学術院	岩崎 毅 ^{※20}
9:20～ 9:40	BK	17	側方吸引型外付け式スロット型フードの必要排風量の計算式の開発 ○田 博源 ¹⁾ 、伊藤大輝 ¹⁾ 、久保田裕仁 ²⁾ 、村田 克 ³⁾ ¹⁾ 早稲田大学大学院創造理工学研究科、 ²⁾ 興研(株)、 ³⁾ 早稲田大学理工学術院	
9:40～10:00	BK	18	エキシマランプを用いた新たな発散防止抑制装置の開発 ○保利 一 ¹⁾ 、津村瑠伊菜 ²⁾ 、松尾理子 ²⁾ 、石田尾 徹 ¹⁾ 、山本 忍 ¹⁾ 、内藤敬祐 ³⁾ 、後藤一浩 ³⁾ 、中家隆博 ⁴⁾ 、安田知恵 ⁴⁾ 、清原一益 ⁵⁾ 、吉田晃至 ⁵⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部 作業環境計測制御学講座、 ²⁾ 産業医科大学産業保健学部 環境マネジメント学科、 ³⁾ ウシオ電機(株)、 ⁴⁾ 関西環境科学(株)、 ⁵⁾ 昭和電機(株)	
10:00～10:20	BK	19	作業環境測定における個人サンプラー装着 B 測定の活用について ○荒木直人 ¹⁾ 、梶原有紀 ¹⁾ 、刀根貫寛 ¹⁾ 、青木隆昌 ²⁾ 、宮内博幸 ³⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部、 ²⁾ 九州工業大学 安全衛生推進室、 ³⁾ 産業医科大学 作業環境計測制御学講座	高山 正 ^{※21}
10:20～10:40	BK	20	労働衛生管理のためのビデオばく露モニタリングの活用事例 (第3報) ○安田知恵 ¹⁾ 、中家隆博 ¹⁾ 、鈴木義浩 ²⁾ 、海福雄一郎 ³⁾ 、竹内靖人 ⁴⁾ 、西野入 修 ⁴⁾ 、寺内靖裕 ⁵⁾ 、山本 忍 ⁶⁾ 、三原充久 ⁷⁾ 、宮内博幸 ⁶⁾ ¹⁾ 関西環境科学(株)、 ²⁾ 柴田科学(株)、 ³⁾ (株)ガステック、 ⁴⁾ 中央労働災害防止協会、 ⁵⁾ 理研計器(株)、 ⁶⁾ 産業医科大学、 ⁷⁾ (株)日本ハイソフト	
10:40～11:00	BK	21	工場における個人ばく露測定の運用事例報告 ○黒金泰宗 ¹⁾ 、羽田哲也 ¹⁾ 、藤間俊彦 ²⁾ ¹⁾ AGC エレクトロニクス(株) CSR 室環境安全グループ、 ²⁾ AGC(株) 環境安全品質本部	
11:00～11:20	BK	22	粉じん作業場での「場」と「ばく露」の粒径分布について ○黒木孝一 ¹⁾ 、高田晃彦 ²⁾ ¹⁾ 黒木労働衛生コンサルタント事務所、 ²⁾ 九州大学 先端物質化学研究所	鷹屋光俊 ^{※22}
11:20～11:40	BK	23	個人ばく露測定を用いた作業環境中の鉛濃度と血中鉛濃度との関係についての検討 ○小野 晃 ^{1, 2)} 、刀根彩香 ²⁾ 、片岡修治 ²⁾ 、福島 直 ²⁾ 、大前和幸 ³⁾ 、堀口兵剛 ⁴⁾ ¹⁾ 北里大学大学院 医療系研究科、 ²⁾ 古河電池(株) 環境推進部、 ³⁾ 慶應義塾大学医学部、 ⁴⁾ 北里大学医学部 衛生学	
11:40～12:00	BK	24	O 市の職場における個人サンプラー測定と作業環境測定で得られた濃度の比較 ○福富ひより、本山賀偉、渡辺裕晃、伊藤昭好、原 邦夫 産業医科大学産業保健学部	

※20. 興研(株)労働衛生コンサルタント事務所

21. 高山産業衛生事務所

22. (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
12:00～13:00			昼食・休憩	
13:00～13:20	AK	29	作業環境中 3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタンの新規測定法の開発 ○石井健太 ¹⁾ , 西野入 修 ¹⁾ , 竹内靖人 ¹⁾ , 海福雄一郎 ²⁾ , 山本 忍 ³⁾ , 宮内博幸 ³⁾ , 圓藤吟史 ¹⁾ ¹⁾ 中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター, ²⁾ (株)ガステック, ³⁾ 産業医科大学産業保健学部 作業環境計測制御学講座	竹田良成 ^{※23}
13:20～13:40	AK	30	アクロレインの測定・分析手法の検討 ○福島靖弘, 鈴木義浩, 齋藤恒生 柴田科学(株)	
13:40～14:00	AN	31	作業環境中チオりん酸 O,O-ジメチル-O-(3-メチル-4-ニトロフェニル)の測定・分析手法の検討 ○荒井久美子, 岡田孝之, 山室堅治, 川本俊弘 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター	
14:00～14:20	ANJ (北海道 支部 推薦 演題)	32	個人サンプラー測定を選択したい作業場を考える ○相澤和幸, 山下哲央 (公財)北海道労働保健管理協会	土屋裕之 ^{※24}
14:20～14:40	AN	33	様々な有機溶剤作業場における AB 測定と個人サンプラー測定との比較 ○大場恵史, 中村信幸, 杉浦敦文 (株)東海分析化学研究所	
14:40～15:00	ANJ (北関東 支部 推薦 演題)	34	作業環境測定と個人サンプラー測定の比較 ○須永晃央, 佐藤亮平 内藤環境管理(株)	
15:00～15:20	ANJ	35	吹付け塗装作業場における作業環境測定(場の測定)と個人サンプラーによる測定の比較について ○本間直人, 黒田 初 (株)テトラス	奥田篤史 ^{※25}
15:20～15:40	AN	36	1-アリルオキシ-2,3-エポキシプロパンの測定手法の開発 ○中島賢邦 (一財)上越環境科学センター	

※23. エヌエス環境(株)盛岡支店

24. (株)日本化学環境センター

25. (株)富士清空工業所

時間	分類	番号	標題・演者・所属	座長 ^{※所属}
12:00～13:00			昼食・休憩	
13:00～13:20	BK	25	揮発性有機化合物に対する金属酸化物触媒の分解温度等が分解性能に与える影響について ○藤山和大 ¹⁾ , 杉山 舜 ¹⁾ , 村田 克 ²⁾ ¹⁾ 早稲田大学大学院 創造理工学研究科, ²⁾ 早稲田大学理工学術院	田村三樹夫 ^{※26}
13:20～13:40	BK	26	半導体センサを用いたポータブルガスクロマトグラフにおける混合有機溶剤蒸気の感度および応答特性 ○津村瑠伊菜 ¹⁾ , 石田尾 徹 ¹⁾ , 石松維世 ¹⁾ , 樋上光雄 ¹⁾ , 笛田由紀子 ¹⁾ , 山本 忍 ¹⁾ , 中山綾香 ²⁾ , 保利 一 ¹⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部 環境マネジメント学科, ²⁾ 新コスモス電機(株)	
13:40～14:00	BK	27	カラムを併用したリアルタイムモニタの2成分系混合有機溶剤蒸気に対する応答特性 ○末永祥子 ¹⁾ , 石田尾 徹 ²⁾ , 山本 忍 ²⁾ , 樋上光雄 ²⁾ , 石松維世 ²⁾ , 笛田由紀子 ²⁾ , 保利 一 ²⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部 環境マネジメント学科, ²⁾ 産業医科大学産業保健学部 作業環境計測制御学	
14:00～14:20	BK	28	光触媒を溶射した材料における有機溶剤蒸気の吸着・分解特性 ○松尾理子 ¹⁾ , 石田尾 徹 ¹⁾ , 樋上光雄 ¹⁾ , 山本 忍 ¹⁾ , 石松維世 ¹⁾ , 笛田由紀子 ¹⁾ , 高島伽央里 ²⁾ , 山本清司 ²⁾ , 坂口昇平 ²⁾ , 保利 一 ¹⁾ ¹⁾ 産業医科大学産業保健学部 環境マネジメント学科, ²⁾ (株)フジコー 技術センター	山田憲一 ^{※27}
14:20～14:40	BK	29	硫酸含浸フィルターによる捕集を想定した有機溶媒を用いない条件下でのキャピラリー電気泳動による芳香族アミンの分析法の検討 ○井上直子 (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	
14:40～15:00	BK	30	硫酸含浸ガラスファイバーフィルターを用いた環境因子によるアミン類の回収率への影響に関する報告 ○中川 脩, 林 大貴, 中村亜衣, 海福雄一郎, 有本雄美 (株)ガステック	
15:00～15:20	BK	31	金属加工時に発生する切削油剤ミスト濃度測定法における重量分析法の検討 ○佐藤優衣 ¹⁾ , 森川弘康 ²⁾ , 村田 克 ³⁾ ¹⁾ 早稲田大学大学院 創造理工学研究科, ²⁾ 早稲田大学創造理工学部, ³⁾ 早稲田大学理工学術院	伊藤昭好 ^{※28}

※26. (一財)上越環境科学センター

27. 中央労働災害防止協会

28. 産業医科大学産業保健学部

展示会社と主な出展内容

(五十音順)

株式会社 アイデック

〒130-0026 東京都墨田区両国4-38-3 第8高島ビル3F

TEL 03-5625-4294 FAX 03-5625-4295

担当者: 田中進太郎

会員番号: 513033・維持15

<https://www.ihdc.co.jp/>

出展内容 エアーサンプリング機材
サンプリングポンプ, 個人ばく露
サンプラー, ノイズドジメーター
など

秋田環境測定センター 株式会社

〒010-0943 秋田県秋田市川尻御休町11-14

TEL 018-888-1991 FAX 018-864-1282

担当者: 原子 正

会員番号: 205001・一

<http://www.aksc.co.jp/>

出展内容 作業環境測定報告書作成システム,
環境計量証明システム

アゼアス 株式会社

〒111-8623 東京都台東区蔵前4-13-7

TEL 03-3861-3537 FAX 03-3861-2485

担当者: 磯田 実

会員番号: 一・維持19

<http://www.azearth.co.jp/>

出展内容 化学防護服等

株式会社 ウエスト

〒243-0211 神奈川県厚木市三田3634-6

TEL 046-241-4642 FAX 046-241-5612

担当者: 小西高之

会員番号: 514052・一

<http://www.fanda-wesst.com/wesst/>

出展内容 アスベスト分析機器等

株式会社 エイビス

〒105-0014 東京都港区芝3-3-14 ニットクビル4F

TEL 03-5232-3678 FAX 03-5232-3679

担当者: 中川祐菜

会員番号: 544085・一

<https://www.aivs.co.jp/>

出展内容 環境検査システム

株式会社 ガステック

〒252-1195 神奈川県綾瀬市深谷中8-8-6

TEL 0467-79-3911 FAX 0467-79-3979

担当者: 宮腰義規

会員番号: 514005・維持6

<https://www.gastec.co.jp/>

出展内容 気体検知管, サンプリングポンプ
その他

興研 株式会社

〒102-8459 東京都千代田区四番町7

TEL 03-5276-1931 FAX 03-3265-1976

担当者: 大山欣伸

会員番号: 513003・維持3

<http://www.koken-ltd.co.jp/>

出展内容 製品展示

光明理化学工業 株式会社

〒213-0006 神奈川県川崎市高津区下野毛1-8-28

TEL 044-833-8900 FAX 044-833-2671

担当者:

会員番号: 514017・維持5

<http://www.komyokk.co.jp/>

出展内容 ガス検知管, 捕集管類, サンプリング
ポンプ, 発煙器, ニオイ計 他

株式会社 重松製作所

〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-1

TEL 03-6903-7518 FAX 03-6903-7520

担当者：佐野志帆

会員番号：513002・維持2

<http://www.sts-japan.com/>

出展内容 各種労働安全衛生保護具
防じんマスク・防毒マスク
電動ファン付き呼吸用保護具
防護服 等

篠原電機 株式会社

〒143-0011 東京都大田区大森本町2-20-6

TEL 03-3767-9300 FAX 03-3767-9308

担当者：山城茂之

会員番号：—・維持39

<https://www.shinohara-elec.co.jp/>

出展内容 ガス検知器、環境安全製品

柴田科学 株式会社

〒340-0005 埼玉県草加市中根1-1-62

TEL 048-933-1579 FAX 048-933-1590

担当者：佐藤 努

会員番号：511068・維持4

<https://www.sibata.co.jp/>

出展内容 デジタル粉じん計 LD-5R 型
ミニポンプ MP-W5P 型
パーソナルミニポンプ PMP-001 型
ミニポンプ用基準流量計 FC-M1 型

株式会社 島津製作所

〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1

TEL 075-823-1109 FAX 075-823-3659

担当者：稲原奈美 (株島津アドコム)

会員番号：513099・—

<https://www.an.shimadzu.co.jp/>

出展内容 ガスクロマトグラフや高速液体クロマト
グラフ等分析装置のパネル・カタログ

昭和電機 株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-11-2-2F

TEL 03-5833-3201 FAX 03-3863-3130

担当者：新名友和

会員番号：—・維持46

<http://www.showadenki.co.jp/>

出展内容 局所排気装置

新コスモス電機 株式会社

〒532-0036 大阪府大阪市淀川区三津屋中2-5-4

TEL 06-6309-1500 FAX 06-6303-1295

担当者：新井希美枝

会員番号：527019・維持45

<https://www.new-cosmos.co.jp/>

出展内容 ・個人ばく露濃度計 XV-389 ・VOCリアルタイム
モニタ XP-3120-V ・ポータブルガス分析装置 XG-
100 シリーズ ・オフセット印刷工場用 VOC 警報器
XH-981G ・酸素計 XO-2200 ・環境モニタ COD-
203 ・超小型ガス検知器 XX-353 II シリーズ

スリーエムジャパン 株式会社

〒252-5285 神奈川県相模原市中央区南橋本3-8-8

TEL 042-779-2372 FAX 042-770-3565

担当者：傳田郁夫

会員番号：513022・維持14

https://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/company-jp/

出展内容 パッシブサンプラー
個人用保護具 等

東京ダイレック 株式会社

〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビル9F

TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892

担当者：内山裕哉

会員番号：513031・維持12

<https://www.t-dylec.net/>

出展内容 粒子計測装置

トランステック 株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-11-15 電波ビル 3F

TEL 03-5475-5656 FAX 03-5420-0510

担当者：荒井豊明

会員番号：一・維持 34

<https://www.transtech.co.jp/>

出展内容 マスクフィットテスター
個人ばく露測定用粉じん計

株式会社 ニコンインステック

〒140-0015 東京都品川区西大井 1-6-3 株ニコン大井ウエストビル 3F

TEL 03-3773-8138 FAX 03-3773-8139

担当者：橋本雄一

会員番号：一・維持 36

出展内容 アスベスト測定用顕微鏡

日本カノマックス 株式会社

〒565-0805 大阪府吹田市清水 2-1

TEL 06-6877-0447 FAX 06-6877-8263

担当者：三石幸太

会員番号：527016・一

出展内容 粉じん計
サンプリングポンプ
風速計 ほか

株式会社 日本ハイソフト

〒693-0037 島根県出雲市西新町 1-2548-7

TEL 0853-23-0098 FAX 0853-23-0115

担当者：三原充久

会員番号：一・維持 44

<http://www.jhsc.co.jp/>

出展内容 ソフトウェア
・化学物質のリスクアセスメントシステム
・ばく露の見える化ツール

プログレス 株式会社

〒556-0022 大阪府大阪市浪速区桜川 2-4-16

TEL 06-6563-6650 FAX 06-6563-6652

担当者：金崎健二

会員番号：一・一

<http://www.progress-water.com/>

出展内容 プログレスウォーター各種
超音波噴霧器

ラボテック 株式会社

〒731-5128 広島県広島市佐伯区五日市中央 4-15-48

TEL 082-921-8840 FAX 082-921-2226

担当者：元木 宏

会員番号：234015・一

<https://www.labotec.co.jp/>

出展内容 カタログ、タペストリー展示

理研計器 株式会社

〒174-8744 東京都板橋区小豆沢 2-7-6

TEL 03-3966-1117 FAX 03-3966-1174

担当者：岩井義治

会員番号：513100・一

<http://www.rikenkeiki.co.jp/>

出展内容 ・ポータブル PID 式モニター：Tiger ・個人用 PID モニター：Cub ・ポータブルマルチガスモニター：GX-6000 ・ホルムアルデヒドモニター：FP-31 ・4 成分ポータブルガスモニター：GX-3R ・Bluetooth 搭載 5 成分ポータブルガスモニター：GX-3R Pro